

薬剤師の

ちょっと樂に立つお話

今月のTOPICS

薬局に置いてある 知られざる 定番商品



ミョウバン (硫酸カリウムアルミニウム)

主に食品添加物として、色落ち防止(ナスの漬物やウニなど)、煮物の煮崩れ防止(芋や栗など)、あく抜き(ゴボウなど)に使われます。

ミョウバンは温泉水にも含まれており、「湯の花」はミョウバンが固まつたものです。

薬局で扱っているものは医薬品だけではありません。さまざまありますが、意外と要望のあるおもしろい定番商品について、薬剤師の大津賀博之さんに聞いてみました。



クエン酸

果実などに含まれる酸味のもと。近頃は夏場の水分補給によく飲まれている「赤しそジュース」をつくるために、しその季節になるとクエン酸がよく求められます。



☺ 「赤しそジュース」のつくりかた(例) ☺

- しそ ▷ 300 g
- クエン酸 ▷ 30g
- 砂糖 ▷ 1kg

- 1) クエン酸を1升(1.8ℓ)の水に入れ、一晩おく
 - 2) 1にしそを入れ、色が出るまで1~2晩そのまま放置する
 - 3) 2をこし、砂糖を加えて煮る
- ※飲むときは4~5倍に薄めていただけます
※炭酸で割っておいしくいただけます

食用に、掃除に、
実際にさまざまな
利用法があります。



重曹 (炭酸水素ナトリウム)

★食品添加物

野菜のあく抜き、ベーキングパウダー(ふくらまし粉)として。

★キッチンで

茶碗の茶渋、コップ、鍋の焦げ取りなどにも。

★掃除に

弱アルカリ性なので、酸性の汚れを落とします。グリルの油汚れ、流し台の水あか、鏡や窓などもピカピカに。

★脱臭

冷蔵庫、食器棚、生ごみ、靴箱、排水口などの臭い消しに。

★その他

銀製の食器やアクセサリーの曇り取りにも。

これらの商品が薬局の定番なのは、その昔まだスーパーなどがなかった頃の名残りと思われます。その他、リトマス試験紙、ビーカー、試験管などを置いているところもあります。まさに薬剤師は、「町の科学者」だったんですね。

医薬品や健康食品のことだけでなく、さまざまなお困りごと・相談事は

次号(3/11号)で
詳しくお伝えします!!

かかりつけ薬剤師・薬局に 聞いてみてください!

2017年より始まりました

「セルフメディケーション税制」

※対象のOTC医薬品を1年間に12,000円以上購入した場合、所得税や住民税が減税される仕組み こちらが目印です。

はい、お答えします!

Q. 違う症状の時、例えば、頭痛と腹痛が同時に起こった時には、頭痛薬と腹痛止めと一緒に飲んでもいいのでしょうか。(上田市八木沢・40歳・男性)

A. 症状によってはお薬を同時に飲むことが必要な場合もあります。ただし、併用することによるリスク(効果の減弱や副作用の増大など)も考慮しなければなりません。お薬の併用に関しては、まずはかかりつけの薬剤師に相談してください。

このコーナーでは毎月、読者の方からの質問に薬剤師がお答えします。宛先 ハガキ 〒386-0012 上田市中央6-3-41週刊うえだ「はい、お答えします!」係
メール weekly-ueda@po3.ueda.ne.jp FAX 0268-22-6201

Vol.41

地域の皆さんの健康のために
さまざまな活動をしている
上田薬剤師会から、
健やかな毎日をつくるために
ちょっと役立つお話を
お届けしていきます。
毎月「第2土曜日」の
週刊うえだを、どうぞお楽しみに!

特集 “講師”派遣します!

健康づくり 教室

未成年 飲酒・喫煙 防止授業

薬物乱用 防止啓発 講座

上田薬剤師会では地域の皆様からのご依頼により、健康教室などに薬剤師を講師として派遣しています。毎年さまざまな内容で行っており、主催者や参加者の皆様から大変ご好評をいただいているいます。お気軽にご相談ください。

小・中学校、高等学校においては、地域の薬剤師が、たばこの害やアルコールの害、さらに薬物乱用の危険性などについて学べる出前授業を行っています。

また、地域の公民館などでも、健康づくり、薬の正しい使い方、薬物の恐ろしさなどを、地域住民の皆さんに向けて語る活動を行っています。上田市ことぶき大学、地域包括支援センターなど実績多数。

随時受付しています。お気軽にお問い合わせください。



薬物乱用防止啓発講座



講演テーマ例

- お薬関係全般(正しい飲み方・使い方など)
- 生薬や薬草ハーブについて
- 薬物乱用防止
- 禁煙相談などなど

ご希望の内容があればお気軽にご相談ください。個別の質問にお答えする時間も設けることも可能です。受講される人数は問いません。日時・時間等のご相談にも対応します。

※上田薬剤師会地域(上田市、東御市、小県郡)以外でも承ります。

※講師の選定などに時間がかかる場合がありますので1ヶ月以上前にお申し込みください。

お申し込み・
お問い合わせ先

上田薬剤師会 事務局 honkai@uedayaku.org
TEL.0268-22-6130 FAX.0268-22-6809

ご利用ください! 上田薬剤師会検査センター



- ・井戸水、飲料水水質検査(8,640円~)
- ・室内空気検査(シックハウス原因物質)(20,520円~)
- ・放射能簡易測定:きのこなど食品(3,240円~)
- ・放射能精密測定(12,960円~)
- ・食品中の残留農薬検査(21,600円~)
- ・プール、浴槽水など環境衛生検査(5,400円~)
- ・温泉成分分析(54,000円~)

お気軽にお問い合わせください!

上田薬剤師会検査センター 〒0268-29-1132 検査受付:月~木の午後3時まで

Q. 違う症状の時、例えば、頭痛と腹痛が同時に起こった
た時には、頭痛薬と腹痛止めと一緒に飲んでもいい
のでしょうか。(上田市八木沢・40歳・男性)

A. 症状によってはお薬を同時に飲むことが必要な場合
もあります。ただし、併用することによるリスク(効果の
減弱や副作用の増大など)も考慮しなければなりません。
お薬の併用に関しては、まずはかかりつけの薬剤師に相談
してください。

このコーナーでは毎月、読者の方からの質問に薬剤師がお答えします。宛先 ハガキ 〒386-0012 上田市中央6-3-41週刊うえだ「はい、お答えします!」係
メール weekly-ueda@po3.ueda.ne.jp FAX 0268-22-6201

Q. 風邪薬には錠剤と粉末の物があるけど、形状によって効果は異なりますか?
また、もし効果が同じ場合に、形状が異なるのはなぜですか?(上田市上丸子・31歳・男性)

A. お薬の成分量が同じであれば、基本的に形状による効果の差はありません。同じ効果でも形状が異なるのはそれぞれにメリットとデメリットがあるからです。例えば、錠剤は用量がわかりやすく飲みやすいのですが、細かな分量調整ができません。一方で散剤は年齢や体重、症状などに合わせて分量調整できますが、飲みにくいという人もいるでしょう。お薬を買う際は薬剤師とよく相談した上で買うようにしましょう。

